

## 富士吉田産地織物展開催

ACTIVE KUMIAI

## 富士吉田織物協同組合



来場者への商品説明

日本最大のパーソナルギフトと生活雑貨の国際見本市である「第73回東京インターナショナル・ギフト・ショー春2012」が2月8日(水)～10日(金)にかけて東京ビッグサイトで開催され、富士吉田織物協同組合(勝俣明美理事長)が出展した。

「日本経済V字回復へのシナリオが見える」をテーマに掲げた今回のギフトショーは、同時開催を含め展示規模8万6,410平米、出店社数は2,512社(うち海外22カ国・232社)で、パーソナルギフトに関わる国内外の小売・卸売業者延べ20万人が来場した。

同組合では、5年前に産地総合展を一新し、主要な国内の展示会への出展を積極的に進めており、当産地の特徴である細番手・高密度・先染めの製織技法を生かすための方向性として、新しい表現、糸の複合、後加工へのチャレンジなどによる高付加価値化に取り組んでおり、今回の展示会でも斬新でオリジナリティにあふれた新商品を表示した。

今回は、自社のオリジナルブランド開発を行っている5社が出展し、エンドユーザーのニーズをリサーチし、現代のライフスタイルにマッチしながら富士吉田織物の独自性を生かしたオリジナル商品を展示した。また、東京造形大学テキスタイル専攻の学生との産学共同開発による企画展示もあり、確かな技術に裏付けされた、当産地の商品の新たな方向性を示す有意義な展示会となった。

出展企業は次の通り…  
 (株)前田源商店、(有)富士商事、  
 舟久保織物、(有)田辺織物、  
 光織物



色とりどりの商品が並んだ出展者のブース